

## 清水小5年生・総合学習(防災)の出前授業を実施!



7月15日(木) 3~4校時、清水小学校佐竹正史校長から依頼があり、清水小5年(学級担任・北代可也先生)の総合学習(防災)の授業を実施した。

- ①池家墓所の墓碑に刻まれた地震に関する注意喚起を呼びかける銘文
- ②『今昔大變記』に書かれた宝永地震(1707年)と安政地震(1854年)の記述

池道之助の残した上の①②の地震に関する二つのメッセージを教材に授業を展開。その中で、あらためて「言葉には力がある」ことを実感。道之助の言葉は遙か時空を超え、私たちの胸奥へ、そして、私たちを含めた未来の人々たち、その心の奥底へと響く。授業する私の目を真っ直ぐ見つめる子どもたちの眼差し。そのキラキラ輝く澄んだ視線を浴びながら、160年余りのときを経て、故郷の先人の「命のメッセージ」を直球勝負で子どもたちに伝えた。

今年は、3回目の出前授業。市史編さん事業の本格始動から3年目を迎え、市史啓発活動の種が少しずつ実り始めてきたように思う。今年はまだ一歩前を出て、清水高校にも出前授業をアプローチ(校長先生・教頭先生に直接面会して出前授業の依頼をお伝えしている)。

ただ、コロナ禍の影響もあり、依頼されていた講話が延期になった講話もある。しかし、相対的に市史啓発活動は実績が上積みされ、少しずつその成果が芽吹き始めて

きており、その手応えを感じている。また、併せて「オーテピア高知図書館」の郷土資料担当者から連絡があり、「これまでの『市史編さん便り』のファイリングをさせてもらいたい」との許可依頼が市史編さん室にあった。こちらとしても願ってもないよいお話であり、ありがたい。快く承諾させていただいた。

## 感染症予防も熱中症予防もご留意を！

気温が高くなってきました。編集委員の皆さまにつきましては熱中症に気をつけましょう。

- ① **身体を暑さに慣らし**ましょう。但し無理はしないようにしましょう。
- ② 適宜**休憩・水分塩分補給**をし、他の作業にも**呼び掛け**ましょう。
- ③ のどの渴きを覚える前に、**こまめな補給**を心がけましょう。
- ④ 車中では**隠れ脱水**に注意しましょう。乾燥した空間では汗は直ちに気化し、知らず知らずのうちに脱水状態になります。こまめに水分塩分をとりましょう。
- ⑤ **地表に近いほど気温は高く**なります。小さいお子さんや車いすの方などの頭高が低い方、また屈んでの作業時などは特に注意しましょう。
- ⑥ マスクの着用は心拍数、呼吸数、血中二酸化炭素濃度を上昇する要因となり、身体に負担がかかります。**予防策をとりながら適宜マスクをはずして休憩**をとりましょう。
- ⑦ エアコンによる過ぎる冷却は、室内外の**気温差によって身体に負担**をかけます。適切な温度設定を心がけましょう。
- ⑧ 一般的にエアコンは室内の空気を循環しています。**適宜窓を開け**、外気を取り込むようにしましょう。
- ⑨ 屋外作業時には**応急用の冷却材**などを携行しましょう。

### 熱中症かなと思ったら

- ① 通気のよい日陰など、涼しいところに避難しましょう。
- ② 衣服をゆるめ身体を冷やすようにしましょう
- ③ 水分を取りましょう。

冷却材がある場合は、首、脇、ふとももの付け根など太い血管が存在するところに当て冷却しましょう。また早い段階で救急車を呼ぶなど医療機関に要請してください。熱中症に関する情報は厚生労働省、環境省のHP等に掲載されています。

### 【編集後記】

#### 第1章考古（全部）、第2章古代（全部）、第3章中世（東近伸編集委員長執筆範囲）

以上の一次原稿が、出原恵三編集委員、東近伸副編集委員長により市史編さん室に提出されました。今後は、事務局でチェックし、株式会社ぎょうせい四国支社にデータを送り、校正を依頼する予定です。どしどしと原稿が仕上がってきています。